

平成29年4月19日

上ノ国町議会議長

石澤一明様

氏名 石澤一明



平成28年度政務活動費に係る収支報告について

上ノ国町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり平成28年度政務活動費収支報告書を提出します。

## 政務活動報告書

### 1 政務活動名

- (1) カキ養殖事業の調査研究
- (2) ギンザケ養殖事業の調査研究
- (3) 歴史文化遺産などの保全及び展示公開の調査研究

### 2 政務活動内容

#### (1) カキ養殖事業の概要について

10月20日午前9時から、新潟県佐渡市の加茂湖漁業協同組合で、伊藤隆一組合長より加茂湖でのカキの養殖事業について説明を受け、研修視察した。

#### (2) ギンザケの養殖事業の概要について

10月20日午前11時から、新潟県佐渡市の弓ヶ浜水産佐渡事業所で山本勝所長より前浜沖でのギンザケの養殖事業について説明を受け、研修した。

#### (3) 史跡「佐渡金山」や「トキの森公園」での保全や展示公開について

10月20日午後2時から視察研修した。

### 3 政務活動成果

#### (1) カキ養殖事業

加茂湖のカキの養殖は、明治35年から始まり、今日に至っています。加茂湖は周囲17km、面積486ha、最大水深8.7mの淡水湖であり、水の流れが悪いためポンプで外海から海水を導入しています。カキ養殖はいかだ方式で、三重県や宮城県から種子を買い、3月に種付けし、11月から3月に収穫する1年物です。



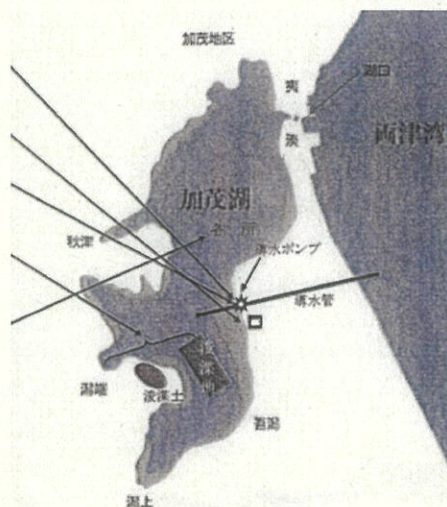
現在は組合員60名で、半数が農業との兼業とのことです。高齢化が進み、後継者の育成にも取り組んでいるそうです。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～○○調査研究、○○研修、○○広報・広聴、○○会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

漁獲量は119トン（平成27年度）で、ほとんどが県内で消費されているとのこと。養殖いかだは最盛期は4,000台くらいありましたが、現在は400数十台であります。現在も農地からの排水の流入による富栄養化や酸素不足をなくすために、自然に合わせたヨシ原をつくっています。リスクは、1年物が出来ませんが、へい死や付着物のため安定した出荷ができないことです。なお、佐渡島の反対側の真野湾では、はえ縄方式でカキの養殖を行っています。



(2) ギンザケ養殖事業

弓ヶ浜水産株式会社は、宮城県女川町でギンザケの養殖、加工事業を行っていましたが、2011年の東日本大震災で被災したのを機に、鳥取県に本社機能を移し、2年間の試験操業のあと、2013年12月に佐渡事業所を設立しました。



養殖ギンザケ「活メ（かつじめ）佐渡サーモン」の生産サイクルは、12月に北海道やカナダからサケの卵を購入し、1月に岩手県で孵化し、淡水で小魚に育成し、9月に新潟県や福島県、長野県で育成します。そして、11月から12月初旬に佐渡島の両津湾にある生簀（いけす）で海面養殖し、翌年の5月～6月に出荷します。漁獲量は生簀10基分1,000トンを計画しています。佐渡市は鳥取県堺港市より海水温の上昇が遅く、出荷時期が約1か月遅くなるため、佐渡サーモンの供給期間が長くなったそうです。生簀は新開発の給餌システムで、魚の食欲に合わせた自動給餌となっており、水温や給餌行動を水中カメラで事務所でモニター出来るほか、給餌技能を見える化できるものです。

カキやギンザケの養殖事業は日本海で行われており、本町においても漁港や静穏海域で行えると実感しています。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇広報・広聴、〇〇会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を記載する。

別紙2

(3) 史跡「佐渡金山」や「トキの森公園」での保全や展示公開について  
佐渡金山や「佐渡島金山」や「トキの森公園」は周囲の環境整備もされ、  
保全状況も良く、展示にも細かい配慮がされています。世界遺産の指定に向  
けた運動も、市民運動として取り上げられております。

本町は、歴史や文化遺産がかなり多いので、さらに保全や展示公開施設の  
整備をすべきと思います。

注) 1 政務活動名には、実施した活動名を記載する。

(例～〇〇調査研究、〇〇研修、〇〇広報・広聴、〇〇会議など)

2 政務活動内容及び政務活動成果には、具体的な内容とその成果を  
記載する。